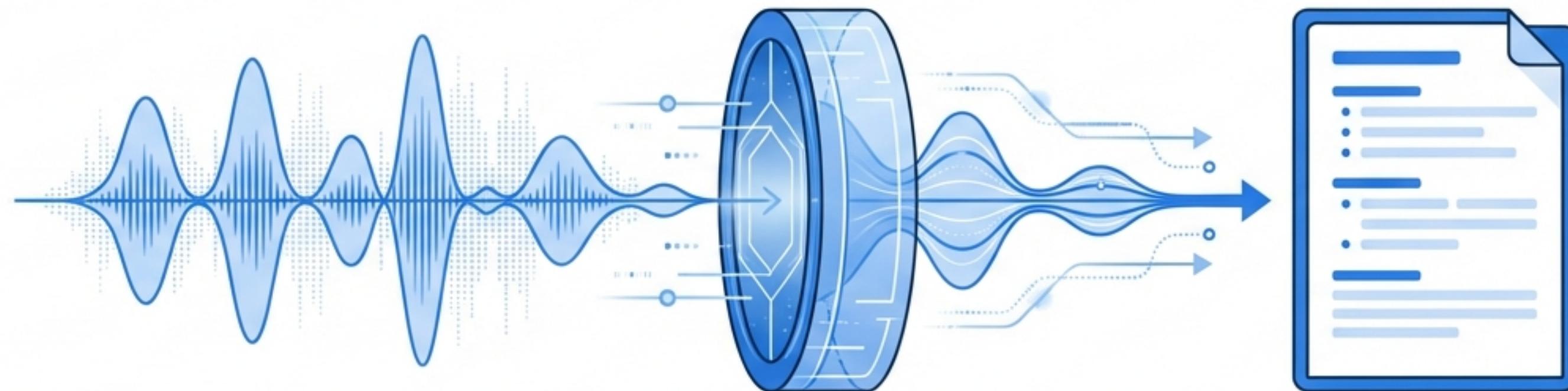


Google AI Studioで実現する「超・議事録作成」

音声ファイルから一気に完成形へ。Gemini 1.5 Pro活用ガイド



Raw Audio File

Gemini 1.5 Pro Processing

Structured Minutes

なぜ、専用ツールではなくGoogle AI Studioなのか？

一般的な文字起こしツール（NottaやCLOVA Noteなど）と比較して、Google AI Studioは「文脈の理解力」と「要約の質」において勝る部分が多い、「非常に賢い選択」です。

従来の方法



Audio File

Text Transcript

Human
Correction

新しいアプローチ



Audio File

Gemini Logo

Insight/Summary

Google AI Studio を選ぶ4つのメリット



直接音声読み込み

テキスト化の工程を飛ばし、AIが音声を直接聴いて理解します。



長時間の会議も余裕

Gemini 1.5 Proの長いコンテキストにより、2時間以上の声も一度に処理可能。



強力な無料枠

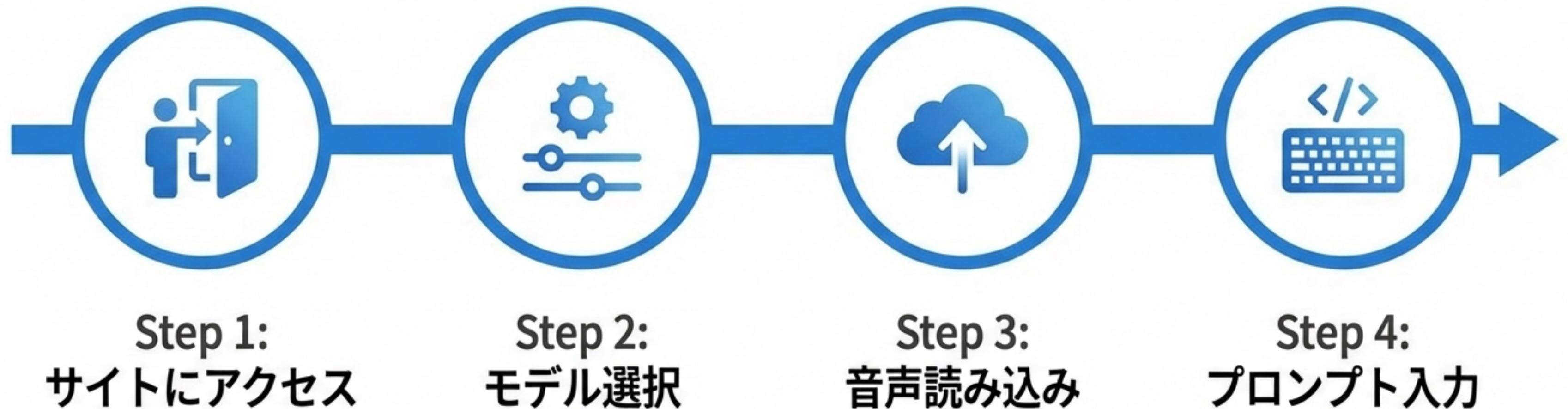
最新モデルを一定の制限内で無料利用できます。



優秀な要約能力

単なる記録ではなく、「発言の意図」まで踏み込んだ深い分析が可能です。

作成フロー：わずか4ステップで完了

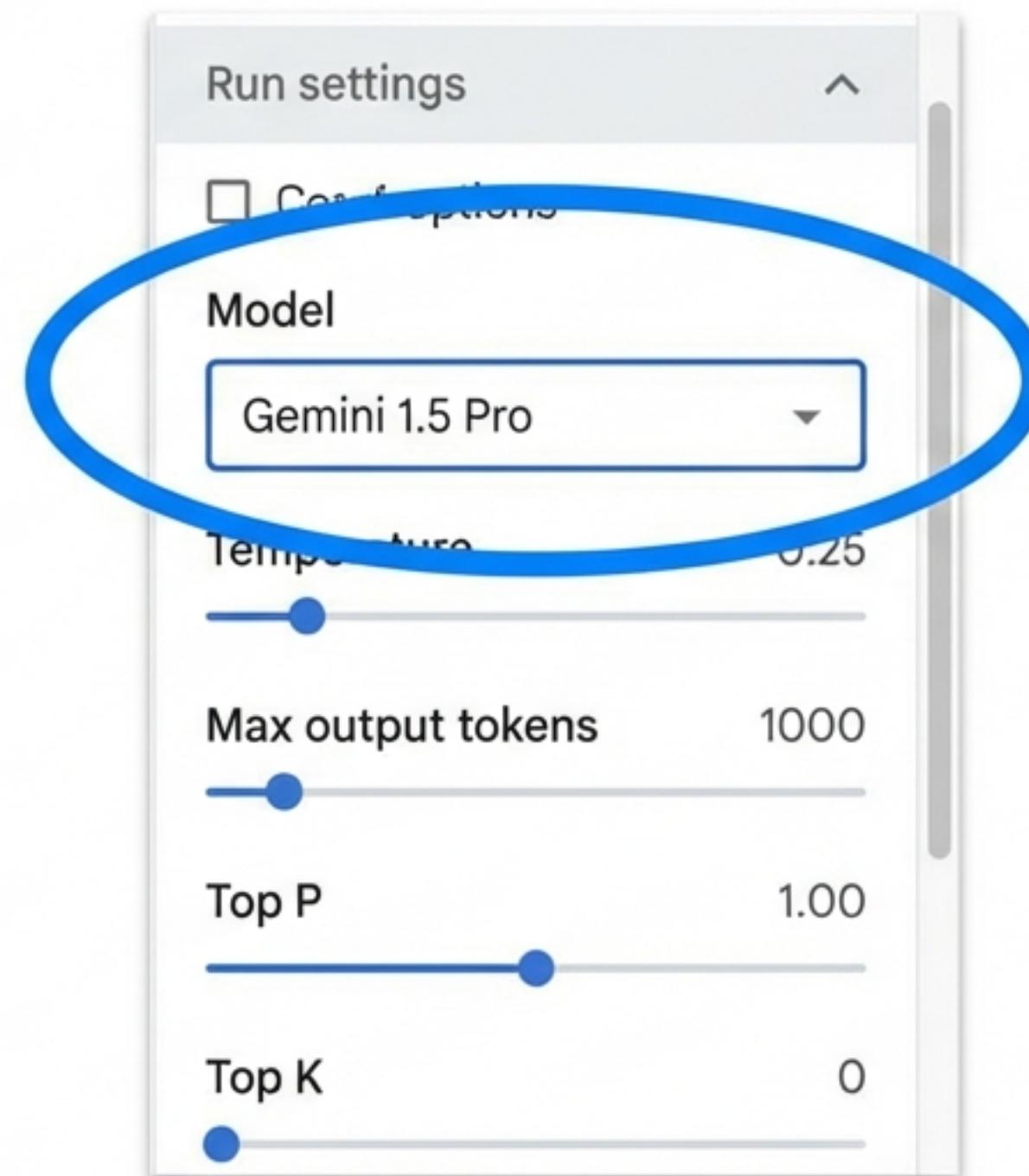


Step 1 & 2: アクセスとモデル選択

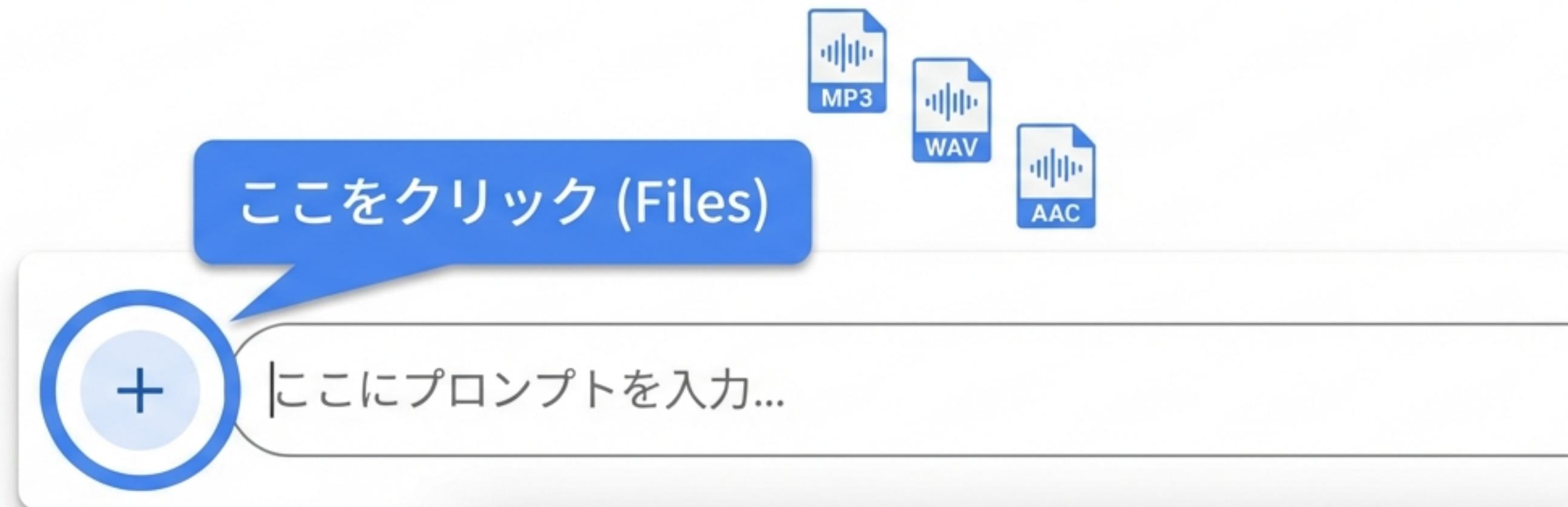
Google AI Studioにログインし、右側の設定パネルでモデルを選びます。

モデルの選び方

- **Gemini 1.5 Pro:** 「精度重視」の場合に推奨。深い論理的推論が得意。
- **Gemini 1.5 Flash:** 「スピード重視」の場合に推奨。これでも十分高性能です。



Step 3: 音声ファイルのアップロード



対応フォーマット: MP3, WAV, AAC などを直接アップロード可能

Step 4: プロンプト（指示文）の入力

ファイル読み込み後、以下のプロンプトを入力して実行（Run）します。

添付した音声ファイルを解析して、以下の項目で議事録を作成してください。

- * 会議の目的
 - * 決定事項
 - * 各発言者の主な意見（話者を特定してまとめてください）
 - * ネクストアクション（誰が・いつまでに・何を）
- もし聞き取りにくい部分があれば、その旨も記載してください。

出力される議事録の構成要素

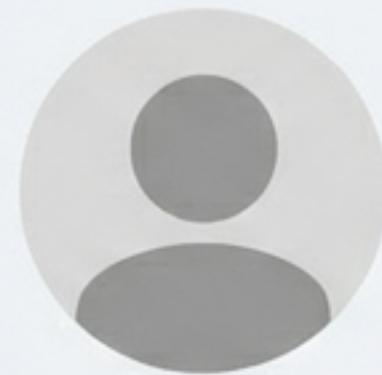
- **会議の目的:** 何のための時間だったかを明確化。
- **決定事項:** 最終的な合意事項を抽出。
- **意見の集約:** 誰が何を言ったか、話者を特定して要約。
- **ネクストアクション:** 具体的なタスク(Who/When/What) を洗い出し。



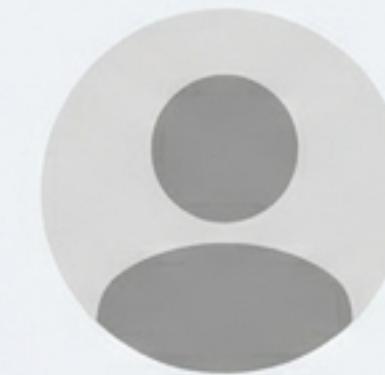
Tips: 話者の特定精度を上げるコツ

専用ツールほど自動的な話者分離機能はありませんが、プロンプトで解決可能です。

プロンプトなし (Before)



Speaker 1



Speaker 2



プロンプトあり (After)



Aさん



Bさん

追加プロンプト

「声の特徴や文脈から、Aさん、Bさんという形で書き分けてください」

この一言を加えるだけで、分類精度が劇的に向上します。

Tips: 長時間のファイルを扱う場合

2時間を超えるような非常に長いファイルの場合の戦略。



いきなり「全文書き出し」を求めず、
まずは要約から始めるとエラーが減ります。

プライバシーとデータセキュリティ

- **APIデータの扱い**

Google AI Studio (API経由) で入力したデータは、基本的に学習には使われない設定になっています。

- **推奨アクション**

会社の機密情報を扱う場合は、念のため組織のポリシーを確認してください。
組織のポリシーを確認してください。



ツール使い分けの判断基準

Google AI Studio (Gemini)



- **最適な用途：**サクッと質の高い要約や議事録を作りたい
- **圧倒的に賢いまとめ、文脈理解**

CLOVA Note / Notta



- **最適な用途：**とにかく正確な一言一句のログ（テキスト）が欲しい
- **再生同期UI、文字起こし専用機能**

その精度を、実際に体験してください

お手持ちの音声ファイルをアップロードして試してみてください。
AIが「聴いて、理解する」精度の高さに、きっと驚くはずです。

